

民具案内関連企画展

ごはんを炊く
のに使った
釜



拭いたり被ったり
使い方様々な
手ぬぐい

むかし くらしの 展



小麦を粉にする
石臼

うどんなどを入れた
そばあげざる



お米を玄米から白米にする
臼と杵



水洗トイレが無かった頃の
便器（陶製）



お花柄が可愛い
トースター

2025 12月12日 (金)



2026 3月6日 (金)

9時-17時 (入館は16時30分まで)

休館日
第2・第4木曜日および
年末年始 (12/29 (月) ~ 1/3 (土))

特別展示室

くにたち郷土文化館

むかしのかぐらしの展

12月12日(金) ↓ 3月6日(金)

時間 9時～17時
(入館は16時30分まで)
会場 特別展示室
休館日
第2・第4木曜日および
年末年始(12/29(月)
1/3(土))



水道の水で野菜を洗う 昭和38(1963)年頃

いまの私たちの暮らしには、スイッチひとつで動く便利な機械や水道・ガスが当たり前のようにあります。では、電気や水道・ガスといったものがまだなかった頃の暮らしはどのようなものだったのでしょうか。

暗い夜のあかりは？寒い冬の日はどうしたのでしょうか。いまより手間や力がある仕事も多そうです。

本展では、明治から昭和にかけて使われた様々な暮らしの道具を展示します。人々が暮らしを便利に、豊かにするために使ってきた道具から暮らしの移り変わりを振り返ってみましょう。

民具案内 とは

国立市内のすべての公・私立小学校の3年生が、「くにたちの暮らしを記録する会」の指導のもと、民具を実際に使用しながらむかしのかぐらしを学ぶ体験型学習のこと。毎年1月から3月に、郷土文化館で行われています。

展示解説

2月14日(土) 13:30～14:15

3月1日(日) 11:00～11:45

暮らしの移り変わりについてお話します。

集合：くにたち郷土文化館
特別展示室入口

※申し込み不要。直接お越しください。



ちく おん き

蓄音機でレコードを聞いてみよう！

2月14日(土) 14:30～15:30

場所：くにたち郷土文化館 講堂

※申し込み不要。直接会場へお越しください。

※SPレコードをお持ちの方はご持参ください。都合により再生できない場合もあります。



ひな人形飾り

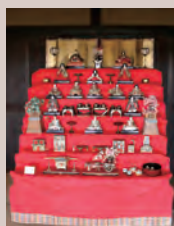
2月20日(金)～3月11日(水)

※2月26日(木)は休館

桃の節句にあわせて、昭和初期の七段飾りのひな人形を展示します。

場所：国立市古民家

くにたち郷土文化館



くにたち郷土文化館

〒186-0011 東京都国立市谷保 6231
電話 042-576-0211

JR南武線「矢川」駅下車徒歩10分 /
JR中央線「国立」駅からバス(「国立操車場」行または「国立泉団地」行)「くにたち郷土文化館」下車すぐ

